



まちの話題をお届けします!

しこすゅ〜通信

2/11

第3回高校生による 歴史文化 PR グランプリ



東予地域の高校 10 校がオンラインで参加し、本市からは川之江高校と土居高校が参加しました。川之江高校は「水引で結ぶ未来」というテーマで発表し、審査員特別賞を受賞しました。

2/12

JA 共済連愛媛が高規格救急車を寄贈



松山市の JA 会館で、JA 共済連愛媛（上甲卓浩本部長）から寄贈されました。この救急車には、本市からの要望で磁器ダンパー性のスイング式防振ベッドが搭載されており、傷病者の身体負担軽減につながります。

2/22

宇摩法人会がめもりタイマー 並びに絵本などを寄贈



宇摩法人会（三木雅人会長）から市内の小中学校へ「めもりタイマー」を 61 台、市内のこども園、保育園、幼稚園に絵本 594 冊、紙芝居 118 巻が寄贈され、市長が感謝状を贈呈しました。

2/22

創友コンペで募った寄付金を贈呈



新伊予ゴルフ倶楽部で開催された「創友コンペ」で募った寄付金（3 万 5 千円）が市に寄贈され市長が感謝状を贈呈しました。寄付金は、川之江ふれあい交流センター遊戯室の遊具の購入に活用されました。

2/22

土居高校情報学部の取り組みが「第7回ディスプレイ農山漁村（むら）の宝」に選定



地域を担う人材育成、地域の課題解消・活性化につながる取り組みを行っており、「盆栽ツアー」や、SNS 活用による地元盆栽文化の魅力の発信など、地方創生に貢献したことが評価され、今回の選定に至りました。

2/24

大黒工業株式会社が レーザー光源式プロジェクターを寄贈



大黒工業株式会社（石川忠彦代表取締役会長）から、三島小学校と県立新居浜特別支援学校みしま分校の双方の教育環境の改善につながればと、三島小学校にレーザー光源式プロジェクター 1 台が寄贈されました。

ただいま、おかえりって
言いあえるまちに



Citrus
Ribbon
PROJECT



from 四国中央市

三島川之江インターから
三宮・大阪へ 1日9往復



京都・名古屋
松山・高知・徳島へ

※新型コロナウイルスの影響により
一部減便して運行しています。

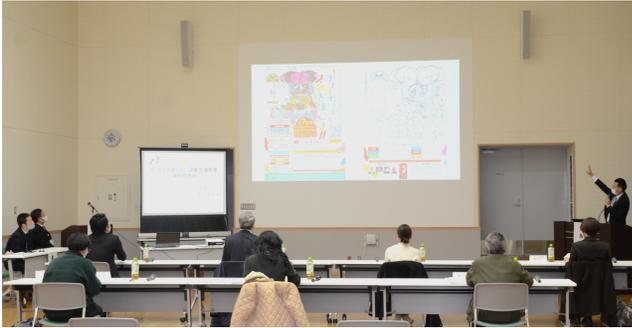
ジェイアール四国バス

新鮮!元気!
JAうま農産物直販所

<p>ジャジャウ市場 9時～16時 (年中無休) 中之庄町 1684-4 Tel: 23-3377</p>	<p>おいでや市 9時～16時 (火曜定休) 妻島町 1121 Tel: 59-6001</p>
<p>ふれあい市 9時～13時 (火曜・年末年始定休) 金生町下分 2550-2 Tel: 58-3953</p>	



**2/24 あったかなまちづくり活動支援事業
事例報告会**



事業実施4団体から、取り組み内容や成果についての発表があり、戸田実行委員長から「当初の計画から変更を余儀なくされた事業もあったが、事業の目的は達成できたと思います」との総評がありました。

2/25 三島小学校改修工事内覧会及び記念式典



4月に開設される「県立新居浜特別支援学校みしま分校」の内覧会と記念式典が行われました。内覧会では、分校開設に係る検討委員ら関係者が、新しくなった施設や教室などを見学し、分校完成を祝いました。

**3/2 明治安田生命保険相互会社が
寄付金を贈呈**



明治安田生命保険相互会社松山支社（丸山和則支社長）から寄付金（10万円）の贈呈があり、市長から感謝状を贈呈しました。寄付金は、市民窓口センターの飛散防止パーティションの購入に充てられています。

**3/3 「日本バドミントンフェスティバル IN くまがや」
で優秀な成績を収めました**



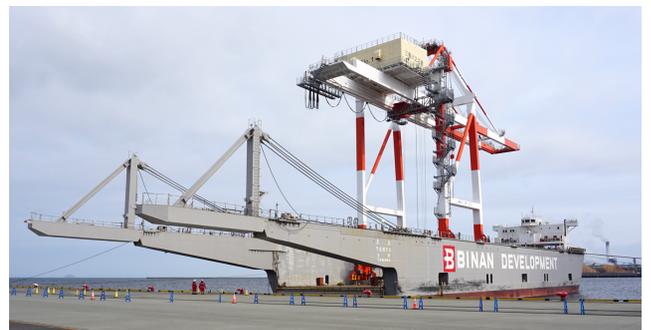
男子シングルス4年生以下の部で優勝した篠原康輔さん（川之江小学校4年生）と、女子ダブルス6年生以下の部で3位になった篠原多輝さん（川之江小学校6年生）が市長を表敬訪問しました。

3/4 川之江ふれあいパークオープン



川之江ふれあい交流センター広場（川之江ふれあいパーク）オープニングセレモニーを開催し、篠原市長は「世代を超えた市民交流の場として、みなさんに愛される広場になって欲しいと思います」と述べました。

3/7 本市初のガントリークレーンを設置



重要港湾三島川之江港の金子1号岸壁に、これまで稼働していたハーバークレーンの約1.5倍となる、四国最大級の荷役能力（コンテナ33個/h）を誇るガントリークレーンが設置されました。

住みなれた地域で、にこやかに幸せな生活を。

住宅型有料老人ホーム
ココロココ四国中央



■問合せ■
☎(0896)24-7581
四国中央市下柏町661-1

住宅型有料老人ホーム
ココロココ三島



■問合せ■
☎(0896)24-2300
四国中央市下柏町1087-1

運営・管理 株式会社ココロココ 

ドア・窓リフォーム

断熱



遮熱



断熱



リフレッシュ



今ある窓に カンタン後付けインプラス 内窓

シェード ドア入替え

LIXIL F.C. マトリックス四国中央 お問い合わせは
サトーヨー 株式会社サトーヨー住器(株) 0120-62-1128
四国中央市妻島町1180-1

1日1組限定、完全貸切です
ご家族のプライベートを尊重した自宅のような空間

結
家族葬会館
（ゆい）
プリエール
川之江
0896-58-6889




PRIERE

※見学希望の方は電話予約をお願いします。



まちの話題をお届けします!

しこすゅ〜通信

3/12

国際ソプロチミストイースト愛媛が認証 30 周年を記念しプログラミング教材 66 セットなどを寄贈



国際ソプロチミストイースト愛媛(桂光子会長)から、市内中学校 6 校へプログラミング教材が、県立新居浜特別支援学校みしま分校開校にあたり三島小学校へ学校備品としてテーブル 12 台などが寄贈されました。

3/12

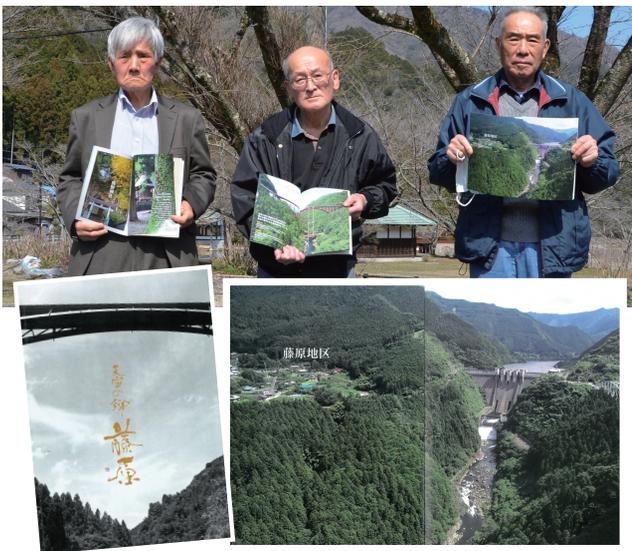
市議会が新型コロナウイルスにかかる追加予算要望書を提出



要望書には、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた地域経済への支援などが盛り込まれています。篠原市長は「要望は議会の総意として真摯に受け止め、可能な限り取り組んでいきます」と述べました。

3/8

嶺南地区藤原自治会が写真集「天空の郷 藤原」を 300 冊発刊しました



編集委員の森次道雄さん、藤田康雄さん、曾我部俊朗さんに、この写真集を発刊した経緯や思いをお伺いしました。(編集委員には、三人のほか、曾我部毅さん、高橋関雄さんと、記録に高橋美恵子さんが参加しています)

三人からは「かつて藤原地区は 82 戸 283 人が暮らす静かな山村でしたが、現在ではわずか 12 人しかおらず、ゆくゆくは、藤原地区のことがわかる人がいなくなり、記憶が薄れていってしまうという思いから、何か伝え残したいと考えこの写真集を制作しました。藤原地区から、外に出て行った人たちに手渡すことで、藤原地区を思い出すきっかけになればと思っています。また、それ以外の人も、藤原地区の見所を知ってもらい、ぜひ訪れて欲しいと思います」と話していました。なお、写真集は、市内の小中学校、高等学校、図書館、公民館などにも寄贈されます。

こころのウイングを拡げて

市長の
ひとりごと



四国中央市長
篠原 実

今年に入り、私にとっては、重くつらい仕事があった。関係者の心労は、相当なものがあるだろうと思う。それは、当事者にならなければわからないことがたくさんある。一度とあんな思いはしたくないという心情も含めてである。

家族 5 人が食べていくのに、お米一日二合もあればいいのに、なんでこんな苦労するんだ。苦しい家計や企業の資金繰りに困ったときに、そんなぼやきが出る。場所、時により、自分でも意外な展開をすることもある。ある年代まで生きてきた人なら、そんな経験 3 つや 4 つ抱えているだろう。

私の仕事を支えてくれている職員が、結婚して赤ん坊をこの世に送り出した。今、子育てを愛情いっぱい、命がけでがんばっている。

彼女たちに笑われないように、能^{あた}う限りの努力をしなければ...と思う。

心だけは、いつも柔軟にね!

